

講義科目 : 保育学(実習を含む)	単位数 : 2
担当 : 千坂 克馬	学習形態 : 選択科目
	実務経験 : 有

講義の内容・方法および到達目標

講義の内容：①保育について養護と教育の視点から歴史と今日的課題をおさえつつレジュメに基づき説明します。教育の視点については保育内容の5領域を中心に、養護の視点についてはどのような生活上の支援が必要なのかという点を中心に説明します。②レジュメに基づき講義をおこないます。毎回講義時に質問に対する回答を記述・発表していただきます。

到達目標：乳幼児期の子どもの成長と発達課題を学び、それに基づく保育実践の基本的な理解を目標とします。

授業計画

- それぞれの項目について1回の授業で終了する予定です。

- 第 1回 保育の歴史
- 第 2回 保育の制度
- 第 3回 子どもの発達と保育
- 第 4回 領域：健康
- 第 5回 領域：環境
- 第 6回 領域：人間関係
- 第 7回 領域：言葉
- 第 8回 領域：表現
- 第 9回 保育の方法：計画・実施・評価
- 第 10回 乳児保育
- 第 11回 しょうがいを持った子どもの保育
- 第 12回 気になる子ども達への支援
- 第 13回 保護者への支援と子育て支援
- 第 14回 生活への支援と生活施設における保育士の役割
- 第 15回 子どもをみる視点と記録の方法

教材・テキスト・参考文献等

レジュメを用意します。

成績評価方法

- 各講義の後に授業感想文、全講義の終了後にレポートの提出をお願いします。
- 評価は授業感想文50%、レポート内容50%です。

実務経験

社会福祉法人の児童福祉施設及びNPOに勤務。そこでの実務経験をもとに保育学について一緒に学んでゆきたいと思います。